

# 新時代の コンピュータ 活用法 2020

## ゴルフ場 基幹システム におけるニューノーマ ルについて

株式会社クリエート  
営業部 佐藤 社

日本国内では新型コロナウイルスの第一波が終息に入り、第二波に備えつつ経済活動を行うフェーズへ移行し、いわば混乱期から適応期を経て新常态(ニューノーマル)へ向かいつつあります。

ニューノーマルにおいては新しい働き方の定着化、新しい商流や商習慣が創出され、特定の側面で労働生産性が高まったと言えます。リモートワークによる通勤時間や無駄に長い会議の減少、飲み会の代わりにオンラインによるデジタルコミュニケーションが新たに浸透しました。それではゴルフ場におけるニューノーマルの実態、変化は何かでしようか。プレースタイルや運営スタイルの視点から基幹システムの担うべき役割を考える必要があります。

プレースタイルの変革としては、三密回避として施設内の利用制限に伴うスループレー化が顕著であり、ピンフ

ラッグは抜かない、バンカーレーキも置かず、足で均すコースも増えていきます。またキャディレスによるセルフ化傾向のみならず、最近ではワンバッグラウンドも始まっています。新たなプレースタイルに適応したデバイス、距離測定器やカートナビシステムの需要もさらに高まりつつあり、ナビシステムにおいては将来的にボールの落下点すら測定可能になり、紛失球を多数で見つける密集行為自体がなくなるようです。

運営スタイルにおいては、非接触・非対面のあり方を明確化し、お客様に安心して来場して頂ける環境の創出が求められています。さらにニューノーマルのもう一つの視点として、デジタルトランスフォーメーションに代表される技術革新や変化への対応、つまりは顧客の新たな消費行動に合わせた既存システムからの変革が認識され始めています。

オペレーションの事例として、チェックインはサインレスによる非接触チェックイン、デバイスはフェリカ対応スマホ、ICカード、QRコードなど多岐に渡ります。検温機能を搭載する顔認証チェックインも実装すればさらに感染リスクも軽減可能です。自動チェックイン後は、館内を5経由でシステムによるプレーヤ名のロッカー自動表示とICによるロッカーの非接触施錠も可能になります。

ラウンド前の練習場利用時はIC化または3G化によるコインレスによる非対面、ラウンド中の自販機ドリンク購入時も同様です。HDCPボードのサイネージ化、専用端末によるHDCPセルフ確認、抗菌仕様の予約専用モニタによるセルフ予約システム。チェックアウトは自動精算機による非接触・非対面精算というオペレーションフローです。

このようにごく一部の機能だけ取り上げても新常态に適応したシステムは多岐に渡り、顧客の行動変容に対応するテクノロジの需要はさらに増えると予測します。

とはいえ全てのゴルフ場が先の事例の如くニューノーマル化するとは限りません。本来、倶楽部は同じ価値観を持つメンバーが愉しむ場であり、来場するゴルファーが気持ち良く過ごせるようサービスを提供することを第一義



とする倶楽部もまだまだ多くあります。弊社はシステムをご導入頂いているお客様に寄り添い、お考えや価値観に耳を澄まし、コースごとに最適なシステム提案を差し上げるべく日々取り組んでおります。

弊社にご興味をお持ちのお客様はいつでもお気軽にご連絡ください。お待ち申し上げております。

お問い合わせ

株式会社クリエート

〒180-0014

東京都武蔵野市関前5-11-19

TEL 0422 (54) 4040

Q&A 0422 (54) 4420

FAX 0422 (54) 6177

Email sales@create-golf.co.jp

URL <https://www.create-golf.co.jp>